

e-Learning センターの2022年度の活動の一部をご紹介します。また、新年度に向けて、研修会の開催とeALPS 定期メンテナンスのスケジュールをご案内しています。裏面では、eALPSをご活用いただいている先生へのインタビューとSHINtubeのコピーに関するご案内を掲載しております。

contents

e-Learning Newsletter No.43

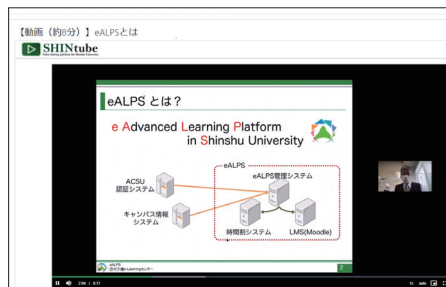
- 2022年度 e-Learning センターの活動を振り返る
- information 「入門編 eALPS 研修会」開催のお知らせ
2023年度前期 eALPS 定期メンテナンススケジュール
- interview 「頼りになります e-Learning センター」
- SHINtube 動画を含むコースのコピーができるようになりました!!

2022年度 e-Learning センターの活動を振り返る

○「SHINtube」の利用が開始

eALPS に動画掲載するためのツール「SHINtube」の利用が開始されました。

動画をアップロードするだけでなく、eALPS の小テストや、課題などの機能と組み合わせたり、学生の視聴の様子を確認するなど多くの皆さまにご活用いただいています。



SHINtube 動画再生画面

○eALPS 研修会の開催

事務職員の皆さまを対象に eALPS の仕組みや機能などを紹介する研修会を開催しました。

eALPS に関する多様なご要望・ご相談が寄せられています。学部・学科・コースなどの単位で、eALPS に関する研修会の開催をご希望の際は、e-Learning センターまでご連絡ください。



2022年8月開催eALPS研修会(職員編)
主会場 松本キャンパスの様子

○情報発信の充実

Web サイトや、Newsletter での情報発信に加えて Twitter からの発信の充実をはかりました。

今年度は、eALPS のメンテナンス情報を重点的に発信しましたが、今後は eALPS の便利な機能の紹介なども積極的に発信していきたいと考えています。皆さまからのフォローをお待ちしています。



e-Learning センター公式 Twitter
<https://twitter.com/eALPS>

e-Learning

「入門編 eALPS 研修会」開催のお知らせ

開催日時：2023年4月11日(火) 13:30~14:30

対面主会場：松本キャンパス 全学教育機構 南校舎 32番講義室

※4月から全学教育機構の名称が変更になりますのでご注意ください。

*Zoomを利用したライブ配信およびオンデマンド配信あり

詳しくは、e-Learningセンターホームページをご確認ください ☞ <https://tinyurl.com/2zdgy8y9>



オンライン eALPS相談アワー 開催日時：令和5年4月5日(水)・13日(木) 両日10:40~11:10

ご希望の方は、開催時間内に以下のZoomミーティングへアクセスしてください。

ZoomミーティングID: 975 2481 1481 パスコード: 885656



Zoom へのリンク

2023年度前期 eALPS 定期メンテナンス スケジュール

月1回のeALPSの定期メンテナンスを予定しています。2023年度後期のスケジュールは、センターWebサイトや、公式Twitterなどで追ってお知らせします。

5月7日(日)	6月4日(日)	7月2日(日)	8月6日(日)	9月3日(日)
いずれも、時間は9:00~12:00を予定しています。				
メンテナンス中は、eALPSをご利用いただけませんので、課題提出等の締め切りにご留意ください。				

* e-Learning センターホームページ、eALPS の時間割画面に表示されるお知らせ等もご確認ください。

eALPS メンテナンス情報 URL ☞ <https://www.shinshu-u.ac.jp/institution/e-L/maintenance/>

interview 「頼りになります e-Learning センター」

学術研究院教育学系 青木一准教授

キャンパスライフを充実させることは学生たちに限るものではなく、教職員にも当てはまることです。そのため e-Learning センターのお力をお借りすることをお勧めします。

だいぶ前の話ですが、着任当初、右も左もわからない私にとって、「manaba」とか「S-NAVI」の経験ならあるものの、本学の教育支援システムを理解する余裕はありませんでした。着任手続きで忙殺されている間、授業開始が迫り、困り果てていた時、同僚の先生から「help カードを持参して e-Learning センターを尋ねるといいよ」とアドバイスいただきました（後日、カード持参は冗談と判明）。恐る恐るドアをノックすると、笑顔でスタッフさんが出迎えてくれました。そこで懇切丁寧に機能を説明してもらい、手際よくセッティングまでしてもらいました。「こんなこともできるんだ!」。これに味をしめた私は、ピンチが訪れる度に遠慮なくドアをノックし、そしてあっという間に解決に至って悦に入っています。さらに、もっと楽できる手立てを教えてくださいました。

信州大学の教育支援システム「eALPS」。信州っぽくてネーミングのセンスがいいと思います。しかし、その機能は名前負けしておらず、実に奥行きが深いと感じます。

私の場合、事後学習において、授業中に課した課題と授業の感想を小論文にまとめ、フォーラムにアップすることを週課としています。一定期間、学科や分野を越えて閲覧できるように設定しているため、授業中の対話で議論した内容を、さらに他者の知見に触れることによって、思考の精緻・拡大につながっています。学生たちの学修の深化も評価できます。

コロナ禍では、授業資料の配布や出席チェック、アナウンスや個々の学生とのカウンセリングに「eALPS」の力が発揮されました。その後、対面授業が復活してもこの傾向は継続し、ペーパーレス化・個別最適化とつながっています。

ほんの一例を紹介しましたが、まだまだ多くの便利な機能を兼ね備えています。「こんなことはできないか、あんなことができないか」。このような思いが生じたら、e-Learning センターにメールあるいは直接お訪ねし相談したらいいと思います。Fika（※スウェーデンのお茶タイム）のようにスタッフさんと談笑する中、きっといい解決法が見つかるはずですよ。



SHINtube 動画を含むコースのコピーができるようになりました!!

e-Learning センターは、SHINtube 動画を含むコースのコピーの依頼を受けると、下の図のように動画データの管理や視聴リンクのコピーを行います。

2023 年度科目 A の「動画アップロード」の動画は、2022 年度コースのものを共用します。

このため、2022 年度の「動画アップロード」に掲載された動画の名称を変更すると、2023 年度のコースの「動画アップロード」から見える動画名称も変更されます。視聴リンクの名称はコース毎に設定できますので「**動画アップロード**」画面の動画名は変更せず、**視聴リンクの名称を変更してご利用ください。**

2022 年度での動画アップロード

- ① 教員が 2022 年度 科目 A のコースから動画をアップ。
- ② 動画は【動画保管領域】に保存され、SHINtube の 2022 年度 科目 A の領域に表示。
- ③ 教員は SHINtube の 2022 年度 科目 A の領域から動画を選択し、動画への視聴リンクを作成。

2023 年度へのコピー

- ④ 教員が 2022 年度から 2023 年度にコースコピーを依頼。
- ⑤ e-Learning センターは、【動画保管領域】にある動画はコピーせず、2023 年度 科目 A の領域に表示されるように設定。その上で視聴リンクをコピー。

